

知つとくと **得** 情報 = 労務のポイント = (36協定届が新様式に…)

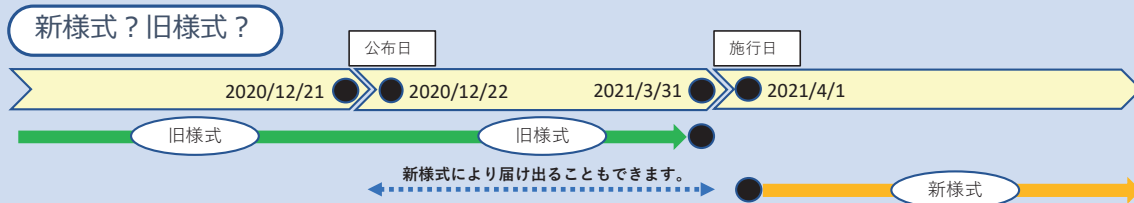
2021年4月～

36協定届が新しくなります

※時間外・休日労働に関する協定届

2021年4月から36協定届の様式が新しくなります

<p>36協定届における押印・署名の廃止</p> <p>➢ 労働基準監督署に届け出る36協定届について、使用者の押印及び署名が不要となります。 ※記名はしていただく必要があります。</p>	<p>36協定の協定当事者に関するチェックボックスの新設</p> <p>➢ 36協定の適正な締結に向けて、労働者代表(※)についてのチェックボックスが新設されます。 ※労働者代表：事業場における過半数労働組合又は過半数代表者</p>
<p>! 36協定と36協定届を兼ねる場合の留意事項</p> <p>✓ 労使で合意したうえで労使双方の合意がなされたことが明らかとなるような方法(記名押印又は署名など)により36協定を締結すること</p>	<p>! 過半数代表者の選任にあたっての留意事項</p> <p>✓ 管理監督者でないこと ✓ 36協定を締結する者を選出することを明らかにした上で、投票、挙手等の方法で選出すること ✓ 使用者の意向に基づいて選出された者でないこと</p>



Q 時間外・休日労働が生じるときはどうすればいいの?

- ① 労働者代表と使用者で合意のうえ、36協定(労使協定)を締結
- ② 36協定(労使協定)の内容を36協定届(様式第9号等)に記入
- ③ 36協定届を労働基準監督署に届出
- ④ 常時各作業場の見やすい場所への掲示や、書面の交付等の方法により、労働者に周知

電子申請による届出が可能



[36協定届様式のダウンロード](#)
[そのまま出せる36協定届を作成](#)
[36協定届の電子申請はこちら](#)

厚生労働省・都道府県労働局・労働基準監督署 (2020.12)